



# ガンバッテいきます



**井嶋 一美さん**  
JICAみまじき直売所「よかよかつまか」とれたて市場」嘉島店 出荷者



**坂田 正邦さん**  
JA菊池 肉牛部会長

**●直売所と共に**  
井嶋さんは、もともとデパート関係に勤めていました。結婚後はそのままデパートに勤めながら、農業を手伝っていました。子供ができたことをきっかけに退社。その後、平成15年度にとれたて市場開店とほぼ同時期に、農業を本業とする様になりました。現在は農業を始めて10年目になります。

**●葉物野菜中心です**  
現在は、義母と井嶋さん夫婦の3人で農業をしています。ご主人は会社勤めのため、休みに手伝います。米・3haと、40a弱の畑で葉物野菜を中心に、少量多品種を作っています。ハウスと露地は

畜産業が盛んな菊池市旭志地区で、牛の肥育と繁殖を行っている坂田正邦さん（58歳）取材しました。

坂田さんは、JA菊池の肉牛部会長として2期4年間務められています。

**●牛を飼って40年**  
坂田さんは、オイルシヨックがあった昭和48年に高校を卒業してから今日まで40年間、農業一筋で頑張っています。就農当時、「この地区では、肥育牛の規模拡大が盛んに行われていましたので、頭数を次第に増やしていきました。そして、現在はホルスの肥育が280頭、黒毛和牛の繁殖を30頭飼育しているんです。」

半々で、常に10品目以上揃えるようにしています。今の時期はホウレンソウ、水菜、スナップエンドウ、サラダ玉ねぎなどを出荷。冬場は小松菜、春菊、ネギ、京菜など。葉物野菜は9月から翌年5月まで出荷できますが、6月から8月は書さで育たないので出荷できません。そのほかにはジャガイモ、ニンニクなども出荷しています。「5月から栽培できる落花生にも挑戦してみたいです」とのこと。

**●直売所に詳しい**  
「よかよかつまか」とれたて市場「嘉島店」JAみまじき直売所の第1号店。後に花立、益城店が設立されました。井嶋さんは嘉島店設

坂田さん夫婦と31歳になる息子さんの3人で飼っています。繁殖は主に息子さんが対応しているとのこと。そして肥育は、生後6〜7か月になるホルスタインの素牛の約8割を北海道から買い入れ、生後21か月で出荷しています。

坂田さんは肉牛部会長としても活躍されています。JA菊池には、畜産に関する生産部会が5つあり、酪農部会員が168名で最も多く、肉牛部会には89名が加入しています。その内、旭志地区の部会員は51人で、約6割を占めています。

**●TPP絶対反対！**  
安倍首相がTPP交渉参加を表明しましたが、TPPにはもちろん

立当初からのメンバーです。「今でもその当時のメンバーとは連絡し合う仲間です」という井嶋さん。初期メンバーは70名でしたが、現在は390名の生産者が参加しています。生鮮野菜、加工品のほかにも花等の苗が好評です。苗だけでも、かなり売り上げることがあるそうです。

**●有機野菜を出荷中**  
井嶋さんが直売所に出荷する様になったのは、嘉島店のオープンと農業に専念するようになった時期が重なったこと。近所の農家からの勧誘がきっかけでした。今ではお客様が喜んで買ってくれることが楽しみなそうです。直売

ん絶対反対の坂田さんは、もし交渉に参加するならば「牛肉を関税撤廃の除外品目とするよう、地元選出の国会議員には是非頑張ってもらいたい。また、消費者に対し国産牛肉の安全性を訴えていきたいし、安全・安心な国産牛肉をもっと消費してもらいたい」と話しました。

一方で、将来を見据え「現在、30頭飼っている繁殖牛を倍の60頭に増頭して、繁殖から肥育までの一貫経営を考えている」と抱負を語られました。肥育の場合、餌のほとんどを購入飼料に頼らざるを得ませんが、繁殖は牧草や稲わらなど、ある程度は自給飼料で対応できるからとのこと。

所へは安心・安全に気を付けて有機野菜を中心に出荷。「甘味がある」とお客様に好評とのこと。「直売所で、仲間と話すことが楽しみです。情報交換したり、自分の専門分野のことを教えてくれます。他の野菜を出荷しているのを見て、「自分でもやってみよう」と刺激されます」と井嶋さん。グリーンが心配だそうですが、今のところないそうです。

**●これからの抱負**  
井嶋さんは、これからの抱負として「安全・安心な野菜を作り続けて、井嶋さんの野菜なら安心して買える」と言われるようになってほしいと話してくれました。

また、肥育牛の価格補てん金（通称マルキン）の掛け金負担について、「現在、生産者対国の負担割合は1:3であるが、国の負担割合をもっと高くしてもらいたい」と要望されました。

**●ふん尿は堆肥で販売**  
以前は、大量に発生する牛の排泄物は、畑に野積み状態で放置していたそうです。しかし、現在は自然環境に配慮し、「5人で共同の堆肥舎を作り、10か月間完熟発酵させた堆肥をつくり販売している」と言います。

**●好きな言葉**  
自分を信じる

「これまでも、これからも自分を信じて生きる」とのみ語りました。